

14. てんかん地域診療連携体制整備事業

2020年度石川県てんかん拠点機関活動報告書

医療法人社団浅ノ川、浅ノ川総合病院てんかんセンター
廣瀬源二郎

1. てんかん地域診療連携体制整備

2020年度はその初頭から Covid-19 禍に巻き込まれた中での拠点活動であったと言える。しかしながら石川県高度専門医療人材養成支援制度から当てんかん拠点センターも新たに補助金が受けられる事を知り、申請により補助金 85 万円を獲得した。この補助金は飽くまでも専門医療人材育成にのみ使用できるもので、当センターを含む石川県全体でのてんかん専門医の育成および当てんかんセンターに 2 名のコーディネーターを置くことを主眼にして体制を整備することにした。

現在石川県ではてんかん専門医は 8 名であり、本年度の増員は出来なかったが来年度をめざして毎月 1 回のビデオ脳波判読会を継続しており、十分な受験資格を修得した医師も数人以上におよび、次年度の増加が期待できる。

2 名のコーディネーターの資格修得のため、本年度に開かれたコーディネーター講習会には 2 度のオンライン出席により国家資格を得る資格をいただくことが出来た。

当てんかんセンターでは 4 名のてんかん専門医が在籍して診療体制を整えており、ビデオ脳波同時記録室 2 床に、機器としては PET, SPECT 各 1 台、3T を含む MRI 2 台、CT 2 台を保持しており他施設からの如何なる要望にも応えうるてんかんセンターとして整備している。

石川県のみならず富山県から約 20%、福井県からも 10%の患者を含め、コロナ禍で紹介患者は減少したものの、てんかん患者受診状況では昨年比し受診患者総数では約 3 割の増加があり、今後も北陸地方唯一のてんかん拠点機関として地域医療に貢献していく所存である。

2. 活動報告

a. 診療体制

てんかんセンターは当院脳神経センター内と小児科外来に診察室を持ち、脳神経内科に 2 名、脳神経外科に 1 名（非常勤；週 3 日勤務）、小児科に 1 名の

てんかん専門医（うち2名はてんかん学会認定指導医）が毎日の診療に携わっている。その外来担当医一覧を下記に示す。

てんかん 外来	月	火	水	木	金	土
成人外来	廣瀬(予約)	紺谷(予約) 鳥越(予約)	廣瀬(予約) 大西(予約)	廣瀬(予約) 鳥越(予約)	紺谷(予約) 大西(予約)	大西(予約) (第3、4のみ)
小児外来	中川(予約) (午前・午後)	中川(予約)	中川(予約) (午前・午後)	中川(予約)		中川(予約)

※てんかんセンター外来は完全予約制です。

b. 診療実績

当センターの診療活動実績を過去3年と比較した表として次に呈示する。入院患者実数はやや減少するも、外来受診実数は1354名と約3割の320名増加がみられた。ビデオ脳波モニター件数および外科手術例は昨年度と変わらなかった。

てんかん患者受診状況調査・件数

		2017	2018	2019	2020
受診患者数(実数)	入院	207	196	177	130
	外来	1190	1301	1034	1354
受診患者年齢	成人	1117	1192	951	1208
	小児	73	109	83	146
受診患者性別	男	663	670	580	723
	女	527	541	454	631
長時間ビデオ脳波モニタリング検査実施数		70	78	106	104
外科手術件数		8	17	19	20
紹介した患者数		328	314	249	176
紹介された患者数		701	564	503	367

※成人科:脳神経内科、脳神経外科
 ※2020年は、2020年1月から2020年12月31日です。
 2020年 計算上の延べ日数

366 日

c. てんかん外科手術実績

当センターでの2020年の手術実績は21名であった。その内訳は

- ・側頭葉切除術: 1例
- ・脳梁離断術: 1例
- ・焦点切除術（腫瘍摘出を含む）: 4例
- ・術前頭蓋内電極植え込み術: 3例
- ・VNS電池交換: 7例
- ・VNS植え込み術: 5例

であった。

3. てんかんビデオ脳波同時記録症例検討会

ビデオ脳波同時記録症例検討会は毎月第3月曜日の午後6時15分—8時の約2時間当院講義室でWeb（Zoom使用）+院内参加形式で開催していたが、4月はコロナ禍で病院内への時間外の外部者入室を禁じたため、止む無く中止したが、4月以外の11回は平常通り開催した。1回の検討会では平均して症例提示患者は3-4人、参加医師は当センター所属の医師以外数名に加え外部の医師（金沢大学、金沢医科大学、県立中央病院所属医師）であった。当カンファレンスの議事録の一部（2020年1月および12月）を次に示す。

浅ノ川総合病院てんかんカンファレンス 議事録

■場所：浅ノ川総合病院 研究室

■日時：2020年01月27日（月） 18:15～20:00

■参加者：11人

【てんかんセンター施設指導医】

廣瀬源二郎

【小児科】

泉達郎、佐藤仁志、黒田文人、中川裕康、池野観寿

【神経内科】

廣瀬源二郎、紺谷智、江口周一郎

【脳神経外科】

大西寛明、鳥越恵一朗、旭雄士

■症例提示

(1) Dravet syndrome + PNES 七尾病院 泉達郎

(2) JME 七尾病院 泉達郎

(3) 多焦点性てんかん、大脳形成異常 浅ノ川総合病院脳神経外科 大西寛明

(4) Periventricular heterotopia 浅ノ川総合病院脳神経内科 廣瀬源二郎

(5) 右前頭葉てんかん 浅ノ川総合病院小児科 中川裕康

■場所：浅ノ川総合病院 研究室

■日時：2020年12月21日（月） 18:15～20:00

■参加者：12人

【てんかんセンター施設指導医】

廣瀬源二郎

【小児科】

佐藤仁志(Z)、黒田文人(Z)、中川裕康、池野観寿(Z)、中西智樹(Z)、金田尚

【神経内科】

廣瀬源二郎(Z)、紺谷智

【脳神経外科】

大西寛明、光田幸彦、鳥越恵一朗、吉識賢志

■症例提示

- (1) 左後頭葉てんかん 浅ノ川総合病院小児科 中川裕康
- (2) 非てんかん発作 浅ノ川総合病院小児科 中川裕康
- (3) 心因性非てんかん発作 浅ノ川総合病院小児科 中川裕康

4. 研修事業

➤ てんかん医療に関係する地域医師対象の講演会活動

本年はコロナ禍の集会困難な状況下で、年度末まで待つもコロナ禍終息は無く、止むを得ず年度内のてんかん地域医療連携セミナーを3月6日(土)午後3時金沢商工会議所会館、大会議室においてWeb-現地のデュアル開催を決定して会場も確保できており、特別講演演者を交渉中であるが難渋している。

5. 普及啓発活動

➤ 波の会との共催で開く市民公開講座

石川県『波の会』の月例集会に合わせて、会からの希望であるてんかん患者さん、およびそのご家族の種々の疑問に答える形式を取り入れた市民公開講座を2月7日に開催する。

特別講演は当センターのてんかん専門医中川裕康先生による『最新のてんかん治療』を決定して、すでに『波の会』のネットワークを介して市民に下記ポスターを配布済みであり、末尾にポスターを示す。

当日の出席者には当てんかんセンターの昨年度作成した『てんかんガイド第3版』を配布しててんかん医療の全般について市民に啓発したい。

6. コーディネーター活動

当センターにはコーディネーター2名(脳神経内科外来看護師1名、内科外

来看護師1名、但し兼業専従者)が本年度から正式に業務を開始しており、外部からのてんかんに関するあらゆる疑問・相談に応じた結果、本年度は電話による相談・問い合わせは9件あり、その内訳は診断に関するもの4件、治療に関するもの4件、医療機関の紹介1件であった。

7. 石川県てんかん診療連携協議会の参加施設

石川県てんかん診療連携協議会への代表参加者は当センター関係では専門医4名のほかに医師5名、事務局担当者2名、兼業コーディネーター2名である。

他に金沢大学病院、金沢医科大学病院、石川県立中央病院、国立七尾病院の医師各1名、県職員4名、てんかん患者『波の会』会長、副会長2名であり、現協議会の世話人名簿を下記に記します。

役職	氏名	所 属
世話人代表	廣瀬源二郎	浅ノ川総合病院てんかんセンター長(脳神経内科)
世話人	中川裕康	同上 医師(小児科医長)
世話人	紺谷 智	同上 医師(脳神経内科医長)
世話人	大西寛明	同上 医師(脳神経外科・非常勤)
世話人	黒田文人	金沢大学病院 医師(小児科学助教)
世話人	佐藤仁志	金沢医科大学病院 医師(小児科学講師)
世話人	泉 達郎	国立病院機構七尾病院顧問(小児科)
世話人	松本泰子	石川県立中央病院部長(神経内科)
世話人	北野宏子	石川県健康福祉部障害保健福祉課長
世話人	道下篤子	石川県健康福祉部こころの健康センター次長
世話人	新田悦子	石川県中央保健福祉センター課長
世話人	青木達之	石川県精神科病院協会支部長・県医師会理事
世話人	杉江哲治	石川県教育委員会学校指導課参事
世話人	今村俊一	日本てんかん協会(波の会)県代表
世話人	川江富夫	同上 県副代表
世話人	末友久実	浅ノ川総合病院てんかんセンターコーディネーター
世話人	美作佳代子	同上
会計幹事	荒木一郎	浅ノ川総合病院院長
事務局・会計	柳村 歩	浅ノ川総合病院 地域連携部副部長
事務局・会計	若栗光恵	同上 地域連携部主任

【附図】：

石川県てんかん治療地域連携協議会主催

令和2年度

てんかん 地域医療連携セミナー

～てんかん治療の取り組みと今後の課題～

2021年
3月6日 土 15:00-16:30

金沢商工会議所会館 大会議室A・B
〒920-8659
金沢市尾山町9-13
TEL.076-263-1151

総合司会
石川県てんかん治療地域連携協議会
世話人代表
浅ノ川総合病院 てんかんセンター長
廣瀬 隆二郎 先生

15:05-15:25 (20分)
『浅ノ川総合病院における
訪問薬剤管理指導について』
【講師】浅ノ川総合病院
薬剤部部長 笹山 潔 先生

15:25-16:25 (60分)
『最新のてんかん治療とケア』
【講師】川崎医院
院長 川崎 淳 先生

石川県てんかん治療地域連携協議会 事務局
浅ノ川総合病院 地域医療連携室
（問い合わせ）
電話：076-252-2101 FAX：076-252-0561

令和2年度てんかん地域連携セミナー

市民公開講座

てんかんと 共に生きる

てんかん患者さん、そのご家族の種々の疑問に答える会

開催日時 令和3年2月7日（日）
午前 10:30～12:00

場 所 金沢市松ヶ枝福祉館 4階 集会室
住所 金沢市扇町7番25号 電話 076-231-3571

◆特別講演『最新のてんかん治療』（10:30～11:10）
司会 浅ノ川総合病院 てんかんセンター長 廣瀬 隆二郎 先生
演者 浅ノ川総合病院 てんかんセンター小児科 中川 裕康 先生

◆質疑応答セッション（11:20～12:00）
司会 浅ノ川総合病院 廣瀬 隆二郎 先生
応答者 浅ノ川総合病院
医 師：中川 裕康 先生、巖谷 馨 先生、大西 直明 先生
コーディネーター：東友 久美 先生、美作 佳代子 先生

～ 集合会場 ～
浅ノ川総合病院 地域医療連携室
担当：榊村
076-252-2101 (代)

主催 石川県てんかん治療地域連携協議会
共催 公益社団法人 日本てんかん協会（連の会） 石川県支部

市民公開講座ポスター